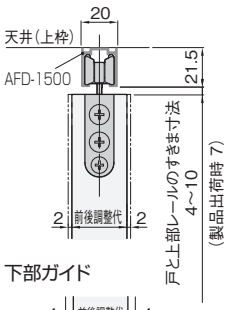
ドア錠 1
丁番 2
スライド丁番 3
開き戸金具 4
引戸錠 5
引戸金具 6
上吊式引戸金具 7
移動間仕切金具 8
折戸金具 9
室内用アルミ建具 10
取手・引手 11
スライドレールワイヤーバスケット 12
収納・吊金具 13
その他の家具金物 14
物干金具・諸金具 15
真鍮アンティーク 16
設計施工ガイド
会社案内

使用条件 本文214ページをご参照ください。

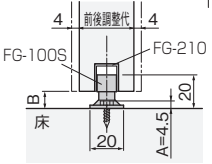
設計ガイド

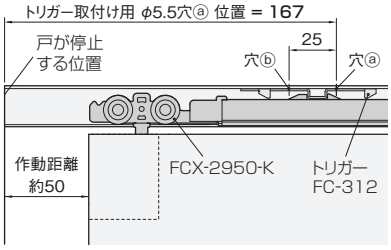
■金具の納まり参考図

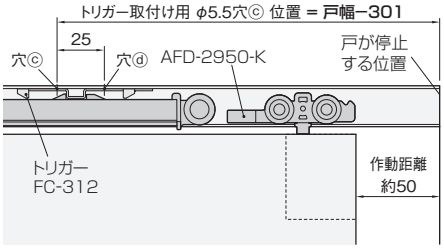
上部吊り車



下部ガイド







●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ = 枠の内寸高さ − 上部レールの高さ − 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) − 3mm − A

※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で戸の上下調整ができます。

※上部レールの高さは、AFD-1500(直付け用)=21.5mm、AFD-1300(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。

※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

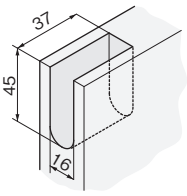
●B(下すきま寸法)の求め方

B = 枠の内寸高さ − 戸の高さ − 上部レールの高さ − 戸と上部レールのすきま寸法

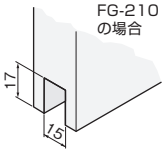
※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の取付け加工寸法



下溝用ガイドレールの取付け加工寸法



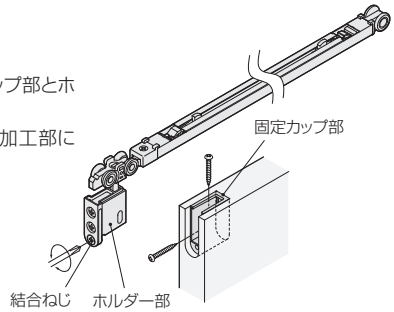
施工ガイド

■金具の取付け方法

1.上部吊り車の取付け

①結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部を分離します。

②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

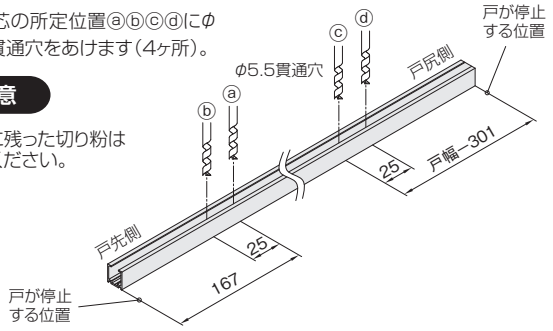


2.レールの穴あけ

①レール芯の所定位置ⓐⓑⓒⓓにφ5.5の貫通穴をあけます(4ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。



3.レールの取付け

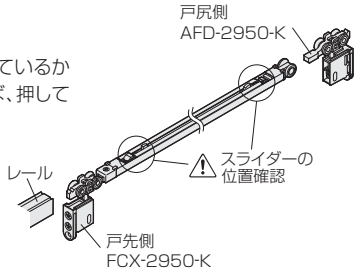
①スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていなければ、押して戻しておきます。

ご注意

ソフトクローズを正しく作動させるために、必ず確認してください。

②レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。

③上枠にレールを取付けてください。

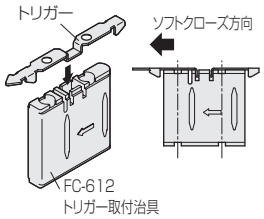


4.トリガーの取付け

戸先用・戸尻用に、下記①～③を繰り返します。

①トリガーをトリガー取付け用治具にセットします。

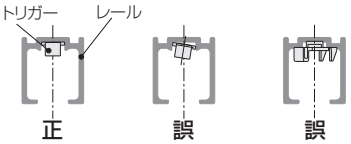
②「2.レールの穴あけ」であけた[戸先用の場合:穴ⓐ]・[戸尻用の場合:穴ⓒ]に、右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。



ご注意

●治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。

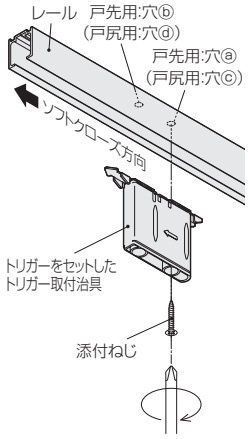
●トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



●必ず手回しドライバーで締め付けてください。

●トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

③完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの[戸先用の場合:穴ⓑ]、[戸尻用の場合:穴ⓓ]をねじ止めしてください。



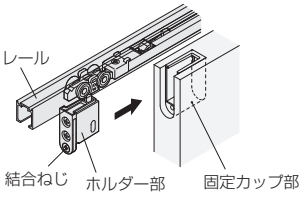
5.下部ガイドの取付け

①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。
垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

■戸の吊込み

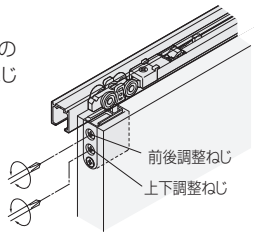
①下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。

②固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。



■戸の位置調整

①戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。

※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

※ソフトクローズの速度調整はできません。